

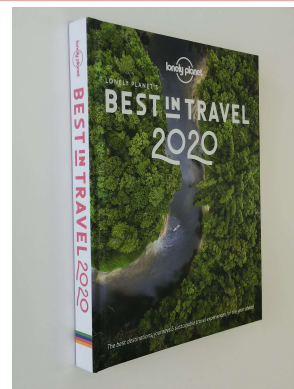
## Lonely Planetが選ぶ2020年のお勧めの旅行先に「東北」が選ばれました (2019年10月23日)

世界的に人気の高い旅行ガイドブック「Lonely Planet (ロンリープラネット)」が発表するお勧めの旅行先「Best in Travel 2020」において、日本の「東北」が2020年に訪れるべき世界の10地域の第3位に選出されました。

ロンリープラネットは「東北」を、豊かな自然、祭などの文化遺産、食の魅力、そして、おもてなしに溢れ、東京2020オリンピック・パラリンピックで訪日するアドベンチャー好きの旅行者にとって最適な新しい旅行地と評価しています。選出にあたっては、震災後の観光地や観光インフラの目覚ましい復興、東京からのアクセスの利便性なども高く評価されました。

東北では、東日本大震災以降、観光による東北の復興に向けて、東北域内の地方自治体、観光地域づくり法人及び観光事業者等が一体となって、国の各省庁や東北運輸局、JNTO等と連携し、積極的なプロモーションや受入環境整備に取り組んできました。東北各県の知事等によるトップセールスをはじめとした「オール東北」での取組みにより、東北の魅力が広く世界で認識され、今回の選出という大きな成果につながったと考えております。

東観推では、今回の選出を励みに、より一層の誘客を図るべく、2020年7月～9月の2020東京オリンピック・パラリンピックや2021年4月からの東北デスティネーションキャンペーンを大きな契機と捉え、オール東北でのプロモーションによる「東北」ブランドの確立や、東北域内の自治体、観光地域づくり法人や観光事業者等と連携した観光コンテンツの充実や広域周遊、二次交通整備などの受入環境整備を進めてまいります。



【表紙】



【掲載された十和田湖の写真】  
(c) PHOTOS FROM JAPAN, ASIA AND OTHER OF THE WORLD / GETTY IMAGES

## タイ国際航空のバンコクー仙台便が就航しました (2019年10月30日)

10月30日、タイ国際航空が約5年半ぶりにバンコクー仙台間の定期便の運航を再開しました。

当日は仙台空港で東北各地のパンフレット配布や名産品のふるまい、ゆるキャラによるお出迎え等、タイからの300人を超えるお客様に対し盛大なおもてなしを行いました。また、仙台発の初便出発セレモニーも開催され、定期便の復活を華やかにお祝いしました。

定期便の就航でより身近になる東北の魅力を発信し、定期便の利用促進と東北へのさらなる誘客を図るため、東観推では東北運輸局及び仙台観光国際協会と連携して、初便を利用したタイ現地旅行会社及びメディア等の招請事業を実施しました。

今回の招請事業では、仙台への直行便利用でアクセスが容易になる北東北3県及び仙台の視察・取材を行い、特にローカル線に乗って楽しむ紅葉や、秋田犬との触れ合い等はタイ人旅行者にも好まれるコンテンツということで大変好評をいただきました。

定期便の路線維持拡大とさらなるタイからの旅行者誘致に向け、今後現地での旅行博出展等様々な取組みを進めてまいります。



【仙台空港での歓迎の様子】



【直行便就航記念セレモニー】



【角館で秋田犬と触れ合い】

## 東北デスティネーションキャンペーンのキャッチコピー、ロゴマークを発表しました（2019年10月31日）

ホテルメトロポリタン山形において、東北デスティネーションキャンペーン推進協議会 第2回代表者会議を開催しました。会議終了後に「東北デスティネーションキャンペーン」のキャッチコピーとロゴマークの記者発表を行いました。当日は多くの報道関係者の皆様にお集まりいただいて幅広い情報発信を行い、「東北デスティネーションキャンペーン」に向けた機運醸成につなげました。

キャッチコピーは、「巡るたび、出会う旅。東北」。

今回は、初めて東北6県が合同で6ヶ月間行う広域デスティネーションキャンペーンです。「巡るたび」という言葉では「6県をさまざまなテーマ、ルートで周遊していただきたい」という思いを表現。「出会う旅」という言葉では、「複数県の観光資源をテーマで連携させ、単県ではアピールできなかった新しい魅力を創出することで、自然・歴史・文化・食、いくつもの出会いや発見に溢れた東北を表現しています。旅をすればするほど奥深さを感じる東北を、「たび」と「旅」で韻を踏んだ印象的な言葉で表現しました。

また、海外からの誘客を目的に、インバウンド向けのキャッチコピー「VISIT TOHOKU, FIND JAPAN.」も制作しています。

今後、2021年4月に向けて、オール東北で準備を進めてまいります。



【記者発表】



巡るたび、  
出会う旅。  
東北  
東北デスティネーション  
2021.4.1～9.30



VISIT TOHOKU,  
FIND JAPAN.  
Tohoku Area  
Destination Campaign 2021.4.1～9.30

## 香港で開催されるイベントに参加し、「東北の癒し旅」をPRしました（2019年10月4日～6日）

10月4日から6日にかけて、香港にて「Umagazine Smart Travel Carnival2019」が開催され、東北の観光スポットやお得な情報の発信、また旅行商品の販売を行いました。当初は3日間開催される予定でしたが、デモの影響により、2日目のイベント日程全てが中止となりました。また、1日目と3日目も開催時間を予定よりも短縮しての開催となりましたが、イベント全体の来訪者数は2日間で約15万人に上りました。そのうち、東北ブースには一般客及びプレス等を含め1,448名の方にお越しいただきました。

日本からの参加は東観推のみであったため、東北だけでなく日本自体に関心がある方のブースへの訪問も多く見受けられました。また、東北の情報を求めてブース来訪した方からは、公共交通機関が不便な場所への詳細なアクセス情報等について質問を受けました。FITが主流の香港市場に向けては、詳細なアクセス情報を現地の方が入手しやすい形で情報発信していくことの重要性を再認識しました。

今後は、定期的に香港現地に対し、情報提供を行うことにより、訪東北の促進を図ってまいります。



【イベントの様子】

## タイ国際航空等と連携してタイの著名インフルエンサーを招請しました（2019年10月7日～11日）

10月30日からのタイ国際航空バンコク～仙台線の就航を前に、タイの一般消費者に向けて東北の魅力を発信するため、タイ国際航空及び仙台市と連携してタイの著名インフルエンサー5名を招請し、宮城・山形・福島の名産品3県取材していただきました。

インフルエンサーの方々には、磐梯吾妻スカイラインの絶景や、大内宿や熊野大社の歴史を感じさせる景観、さらには米沢牛や果物といった東北各地の豊かな食等の取材を通して、東北の奥深い魅力に触れていただきました。「まだ見たことのない美しい景色に出会えてよかった」「また時期を変えて訪れてみたい」といった反応をいただくとともに、その場でSNSに掲載する等、活発に情報発信をしていただきました。

今後もタイ市場に向けて、直行便の就航によりますます身近になる東北の魅力を発信してまいります。



【こけし絵付け（秋保）】



【ブドウ狩り体験（福島）】



【磐梯吾妻スカイライン】



【熊野大社】



## 中国のマラソン関係者を招請し、東北のマラソン大会の魅力などを発信しました (2019年10月11日～14日)

10月11日から14日にかけて、中国からマラソン情報webサイト関係者とインフルエンサー（元中国代表選手）の計2名を招請し、岩手県と宮城県のマラソン大会コースや周辺観光地を視察していただきました。

台風19号の影響により、参加予定だった東北みやぎ復興マラソンが中止となったほか、訪問予定施設の一部休業、道路の冠水による通行止め等がありましたが、天候の状況等を踏まえながら、弾力的に視察を実施しました。

一関国際ハーフマラソン事務局との意見交換では、成績上位者の東京マラソンへの推薦枠や、送迎付きの温泉入浴等の各種サービスが充実していることなどが評価され、インフルエンサーの方から来年度の大会にグループで参加したいとの意向も示されました。

一方、東北のマラソンは知名度が低いため、東北のセールスポイントである桜や紅葉と同時期のマラソンとを組み合わせた情報や、トレッキング・トレイルラン等も含めたランニング&ウォーキング全般の情報を網羅的に発信してはどうかとの意見もありました。

今後、国内他地域との差別化を図るような情報発信や、インフルエンサーの大会参加を通じたリピーターの創出等により、誘客を図ってまいります。



【東北みやぎ復興マラソンのコースを試走】

## 「ツーリズムEXPO2019」及び「VISIT JAPAN Travel & MICE Mart 2019」に参加しました (2019年10月24日～26日)

10月24日から27日にかけて「ツーリズムEXPOジャパン2019大阪・関西」に参加しました。昨年度に引き続き、東日本旅客鉄道(株)連携ブースとして出展し、東北6県及び新潟県からのご協力を頂き、ブース内に東北6県と新潟の各県コーナーを設け、オール東北での情報発信、来場者から具体的な旅行の相談やグルメ・試飲がとてもおいしかったという声を頂くなど、ブース全体を楽しんでいただくことができました。



【東北ゾーンの様子】



【旅行会社との商談】

同じく10月24日から26日にかけてまで大阪で開催された「VISIT JAPAN Travel & MICE Mart 2019」に参加し、3日間で28社の海外旅行会社およびメディアと商談を行いました。特に欧米の旅行会社からは「Lonely Planet Best in Travel 2020」受賞の評価が非常に高く、商談に花を添えてくれました。東北の注目度が上がってきている実感を印象付けられた3日間でした。今後も益々、東北の情報発信やセールスを推進して参ります。

## 第4回フェニックス塾を開催しました (2019年10月11日)

10月11日に、第4回となる「フェニックス塾」を秋田市の秋田市民交流プラザにて開催し、29名の塾生が参加しました。

第一部セミナーでは、(一社)ジャパンショッピングツーリズム協会代表理事/事務局長の新津研一氏より、観光庁の観光プロモーション方針である「日本を旅行することでしか得られない3つの価値」に着目し、外国人旅行者による「日本人の魅力体験、日本の体験」が可能になる観光コンテンツの提供に関するお話をいただきました。また、第二部ワークショップでは、「東北に更に多くのインバウンドを誘致するには」をテーマに、グループごとに決めたテーマに沿って「現状把握・課題の洗い出し」に関するディスカッションを行いました。

【第一部】セミナー

講師：新津 研一氏

(一社)ジャパンショッピングツーリズム協会代表理事/事務局長)

テーマ：「訪東北外国人旅行者による経済効果」

【第二部】ワークショップ



## 「いわてグローバル人材育成講座」で紺野専務が講演しました (2019年10月17日)

10月17日に、岩手大学三陸復興・地域創生推進機構主催による「いわて観光グローバル人材育成講座」が開催されました。この講座において、紺野専務が「東北における観光振興」と題し、訪東北外国人旅行者の動向等東北広域連携の現状を踏まえて、今後の東北観光の在り方について講演を行いました。



## 今後開催予定のセミナー

### 第6回フェニックス塾（第一部セミナー）

- 【日時】2019年12月20日（金）  
【会場】NST新潟総合テレビ  
【内容】セミナー  
「インバウンド時代の創造的なおもてなし」  
【講師】中川 敬文氏（UDS株式会社 代表取締役社長）  
【詳細・申込】どなたでもご聴講できます（無料）  
※ 申込については、今後フェニックス塾ホームページにてお知らせします。  
<https://www.phoenix-school.com/>

### フェニックス塾第Ⅰ期～Ⅲ期合同勉強会

- 【日時】2019年12月4日（金）  
【対象】フェニックス塾第Ⅰ期～Ⅲ期生  
【会場】東北観光推進機構会議室  
【内容】  
・セミナー①  
東北デスティネーションキャンペーンについて  
・セミナー②  
東北観光におけるDMOの役割（仮題）  
・ワークショップ  
東北への誘客や東北周遊促進に  
寄与する新たな観光コンテンツを考える

## 今後出展予定の海外旅行博、開催予定の海外イベント

- ・【台湾】「日本東北遊楽日2019」（台北会場）  
2019年11月16日（土）～17日（日）
- ・【台湾】東北プロモーション in 台湾  
2019年11月19日（火）～21日（木）
- ・【台湾】「日本東北遊楽日2019」（高雄会場）  
2019年11月23日（土）～24日（日）

### ※「日本東北遊楽日2019」とは・・・

日本東北遊楽日（東北六県感謝祭）は、今年で6回目の開催となります。昨年は約13万5千人の方々が来場され、台湾に定着するとともに、台湾の方々が心待ちにするイベントとなりました。今年『Cross Culture TOHOKU TAIWAN』をテーマに、台湾のエッセンスやトレンドを取り入れた共創型イベントを通じ東北観光の魅力を発信し、東北への誘客を促進します。

## 訪日外国人旅行者の口コミを収集する取り組みにご協力をお願いします！

近年、個人旅行化や情報収集・予約購入のデジタル化が進み、旅行先の決定には口コミが大きな影響力を持っています。特に、口コミの蓄積数や内容を見て行き先を決めるといった外国人旅行者が増加しています。しかし、東北においてはトリップアドバイザーにおける外国語口コミ数が**日本全体の1%程度**と、圧倒的に少ない状況にあるため、地域が一体となって口コミを収集していく必要があります。口コミ数を増やすには、口コミ投稿型サイトへの施設の基本情報の登録（「管理者（オーナー）登録」）や外国人旅行者の来訪時に口コミの投稿を呼びかけるなど、観光関係事業者の皆様のご協力が不可欠です。より一層東北への集客を図るため、ご協力をお願いします

- トリップアドバイザーオーナー登録マニュアルを作成しました。これを見れば、オーナー登録の方法、困ったときどうすればいいか、どうやって口コミに返信すればよいかわかります。ぜひご活用ください。

[https://www.tohokukanko.jp/lsc/upfile/info/0000/0081/81\\_101\\_file.pdf](https://www.tohokukanko.jp/lsc/upfile/info/0000/0081/81_101_file.pdf)



## 東北観光推進機構が提供するサービスをぜひご活用ください！

**多言語電話通訳サービス** 外国人旅行者とうまくコミュニケーションが取れない場合などに、コールセンターのオペレーターが電話を介して通訳を行うサービスです。

- 【対象】東北6県および新潟県の観光関係事業者  
※ただし、大型小売店、医療機関は対象外  
【対応言語】日本語⇄英語・中国語・韓国語  
【利用時間】24時間365日対応  
【利用料金】無料 ※ただし、通話料金は利用者負担  
【サービス受託事業者】株式会社テレコメディア  
【申込】お電話またはFAXでお問い合わせください。  
申込書をお送りします。



「旅東北NEWS」VOL.014 2019年11月14日発行  
【発行】一般社団法人東北観光推進機構  
仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階  
【TEL】022-721-1291 【FAX】022-721-1293  
【Email】info-ttpo@tohokutourism.jp

### 「東北観光推進機構」公式Facebook

東北6県・新潟県の旬の観光情報を配信中！

<https://www.facebook.com/tohokukanko/>

「いいね」「シェア」をよろしくお願いします！